



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月7日

上場会社名 岡山県貨物運送株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9063 URL <https://www.okaken.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 遠藤 俊夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 馬屋原 章 TEL 086-252-2111  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	39,499	△6.8	1,323	△8.5	1,552	△11.0	1,098	△2.0
2020年3月期	42,398	△2.1	1,445	△25.5	1,744	△17.5	1,121	△16.6

(注) 包括利益 2021年3月期 1,256百万円 (23.2%) 2020年3月期 1,020百万円 (△19.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	営業収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	542.07	—	6.3	3.7	3.4
2020年3月期	553.17	—	6.8	4.1	3.4

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 66百万円 2020年3月期 62百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	42,180	18,091	42.8	8,909.25
2020年3月期	41,380	16,978	41.0	8,360.80

(参考) 自己資本 2021年3月期 18,062百万円 2020年3月期 16,951百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	3,110	△1,617	△976	6,035
2020年3月期	2,856	△1,598	△2,036	5,519

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00	141	12.7	0.9
2021年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00	141	12.9	0.8
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	70.00	70.00		11.6	

### 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,300	—	510	—	600	—	420	—	207.16
通期	39,700	—	1,560	—	1,740	—	1,220	—	601.77

(注)2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準29号)等を適用するため、連結業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっており、対前期及び対前年同四半期増減率は記載していません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	2,200,000株	2020年3月期	2,200,000株
2021年3月期	172,667株	2020年3月期	172,514株
2021年3月期	2,027,398株	2020年3月期	2,027,582株

(参考) 個別業績の概要

2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	34,758	△6.1	751	△8.9	1,174	△14.0	904	△6.8
2020年3月期	37,028	△1.9	825	△36.0	1,366	△19.4	970	△13.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	446.33	—
2020年3月期	478.82	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	37,054	14,979	40.4	7,388.66
2020年3月期	36,418	14,070	38.6	6,940.08

(参考) 自己資本 2021年3月期 14,979百万円 2020年3月期 14,070百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在のデータに基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページをご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項) .....	11
(表示方法の変更) .....	12
(追加情報) .....	13
(連結貸借対照表関係) .....	13
(連結損益計算書関係) .....	13
(セグメント情報) .....	14
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	16
4. 個別財務諸表 .....	17
(1) 貸借対照表 .....	17
(2) 損益計算書 .....	19
(3) 株主資本等変動計算書 .....	20
5. その他 .....	22
役員の異動 .....	22

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより社会的活動が広範囲にわたり抑制されるなど、リーマンショック以来の経済活動に深刻な影響を及ぼしております。2度にわたる緊急事態宣言の発令、各自治体による外出自粛要請などにより経済活動全体が大きく停滞し、さらには、変異ウイルスの広がりもあり、未だ収束時期が見通せず先行き不透明な状況が続いております。

運輸業界におきましても、国内貨物総輸送量は設備投資や鉱工業生産が低迷する中、生産関連貨物を中心に低調な動きで推移しており厳しい状況が続いております。

このような経済環境下、当社グループは、当年の目標を「変化への対応と輸送の効率化」と定め、自然災害発生時、また新型コロナウイルス感染症時の国民のライフラインとしての役割を果たすとともに、お客様からの信頼をいただける企業として積極的な営業展開、輸送の効率化につとめてまいりました。

その結果、当連結会計年度の営業収益は394億9千9百万円(前連結会計年度比6.8%減)となり、営業利益は13億2千3百万円(前連結会計年度比8.5%減)、経常利益は15億5千2百万円(前連結会計年度比11.0%減)となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は10億9千8百万円(前連結会計年度比2.0%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 貨物運送関連

貨物運送関連については、適正運賃收受の継続的な取り組みを行いました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により運送需要が低調に推移したため、貨物取扱量が前連結会計年度に比べ減少したことなどにより、営業収益は379億9千5百万円(前連結会計年度比6.3%減)、営業利益は12億2百万円(前連結会計年度比8.9%減)となりました。

#### ② 石油製品販売

石油製品販売については、商品販売量の減少及び販売単価の下落などにより、営業収益は7億8千1百万円(前連結会計年度比24.7%減)となり、営業利益は1百万円(前連結会計年度は3千6百万円の営業損失)となりました。昨年はハートステーション岡山をリニューアルしたことに要した費用を計上したためであります。

#### ③ その他

その他につきましては、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおり、営業収益は7億2千1百万円(前連結会計年度比11.9%減)となり、営業利益は9千6百万円(前連結会計年度比31.6%減)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は421億8千万円となり、前連結会計年度末に比べ8億円の増加となりました。これは、現金及び預金の増加等により流動資産が4億6千7百万円増加し、建設仮勘定の増加等により固定資産が3億3千2百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、240億8千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億1千2百万円の減少となりました。これは、設備代未払金の増加等により流動負債が4千1百万円増加し、長期借入金の減少等により固定負債が3億5千4百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、180億9千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億1千2百万円の増加となりました。これは、利益剰余金の増加などによるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ5億1千5百万円増加し、当連結会計年度末には60億3千5百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、前連結会計年度末に比べ2億5千3百万円増加し、31億1千万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益16億6千6百万円、減価償却費17億6千8百万円の計上があったことなどによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前連結会計年度末に比べ1千8百万円増加し、16億1千7百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が2億3千7百万円増加し、有形固定資産の売却による収入が2億9百万円増加したことなどによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、前連結会計年度末に比べ10億5千9百万円減少し、9億7千6百万円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出が30億6千2百万円減少し、長期借入れによる収入が21億3百万円減少したことなどによるものであります。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルスのワクチン接種など感染拡大の防止策が整備されつつあるものの、当面は経済の停滞が避けられず予断を許さない状況が続くことが予想され、さらには原油価格の高騰ともあいまって厳しい経営環境が続くものと思われまます。

そうした中、長時間労働の是正、労働環境・労働条件の改善につとめ、働きやすい職場づくりを推進し、さらには適正運賃・諸料金(付帯作業料等)の収受を継続的に進めるとともに、輸送品質の向上とコストの削減を進め、お客様より信頼され、ともに発展できる企業として業績の向上につとめる所存であります。

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、財務体質と経営基盤の強化を図るとともに、株主への安定的な配当の継続を基本としつつ内部留保の充実に配慮し、経営環境や会社の業績などを総合的に勘案して決定する方針をとっております。内部留保につきましては、中・長期的な戦略による拠点整備への投資、また生産性の向上を図るために、合理化、省力化への投資等に活用し、企業体質の強化に取り組んでおります。

当期の配当金につきましては、上記方針に基づき1株当たり70円の配当を実施する予定であります。

次期の配当金につきましては、1株当たり70円の配当を予定しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っていないため、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,882,768	6,401,765
受取手形及び営業未収入金	6,673,634	6,564,252
リース投資資産	11,627	10,109
たな卸資産	102,048	114,950
その他	295,360	341,764
貸倒引当金	△2,626	△2,633
流動資産合計	12,962,812	13,430,210
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25,477,609	25,498,130
減価償却累計額	△18,302,612	△18,735,074
建物及び構築物 (純額)	7,174,996	6,763,056
機械装置及び車両	21,244,184	21,106,051
減価償却累計額	△19,521,225	△19,534,764
機械装置及び車両 (純額)	1,722,959	1,571,287
工具、器具及び備品	474,771	472,547
減価償却累計額	△441,021	△443,589
工具、器具及び備品 (純額)	33,749	28,957
土地	15,498,615	15,336,005
リース資産	320,384	284,622
減価償却累計額	△227,930	△218,667
リース資産 (純額)	92,454	65,954
建設仮勘定	62,804	844,531
有形固定資産合計	24,585,579	24,609,793
無形固定資産		
投資その他の資産	578,776	589,577
投資有価証券	2,712,457	3,019,891
繰延税金資産	183,947	186,551
その他	368,577	360,637
貸倒引当金	△11,453	△15,674
投資その他の資産合計	3,253,528	3,551,406
固定資産合計	28,417,884	28,750,777
資産合計	41,380,697	42,180,988

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	2,771,609	2,804,146
短期借入金	6,331,962	6,009,994
リース債務	31,428	29,948
未払法人税等	300,465	470,272
賞与引当金	278,725	261,820
その他	2,249,880	2,429,848
流動負債合計	11,964,071	12,006,031
固定負債		
長期借入金	8,678,039	8,203,253
リース債務	68,110	72,157
繰延税金負債	68,559	68,124
役員退職慰労引当金	106,984	122,244
退職給付に係る負債	3,235,587	3,397,087
資産除去債務	106,286	107,830
その他	174,477	113,074
固定負債合計	12,438,045	12,083,771
負債合計	24,402,116	24,089,802
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,420,600	2,420,600
資本剰余金	1,770,388	1,770,388
利益剰余金	12,634,402	13,591,473
自己株式	△293,861	△294,219
株主資本合計	16,531,529	17,488,242
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	363,692	541,527
退職給付に係る調整累計額	56,188	32,266
その他の包括利益累計額合計	419,880	573,794
非支配株主持分	27,170	29,149
純資産合計	16,978,580	18,091,186
負債純資産合計	41,380,697	42,180,988

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業収益	42,398,251	39,499,178
営業原価	39,194,656	36,426,519
営業総利益	3,203,594	3,072,658
販売費及び一般管理費		
役員報酬	179,536	171,237
給料及び賞与	518,545	514,285
賞与引当金繰入額	18,214	17,899
退職給付費用	17,497	11,876
役員退職慰労引当金繰入額	15,960	16,360
租税公課	196,668	185,401
貸倒引当金繰入額	1,499	4,868
その他	809,998	827,303
販売費及び一般管理費合計	1,757,918	1,749,231
営業利益	1,445,676	1,323,426
営業外収益		
受取利息	94	82
受取配当金	42,348	35,925
受取賃貸料	171,969	171,015
持分法による投資利益	62,252	66,727
その他	222,368	117,951
営業外収益合計	499,032	391,701
営業外費用		
支払利息	178,415	159,901
その他	22,109	2,966
営業外費用合計	200,525	162,867
経常利益	1,744,182	1,552,260
特別利益		
固定資産売却益	75,611	140,391
特別利益合計	75,611	140,391
特別損失		
固定資産売却損	6,229	10,405
減損損失	—	15,609
投資有価証券評価損	64,559	—
特別損失合計	70,788	26,014
税金等調整前当期純利益	1,749,005	1,666,638
法人税、住民税及び事業税	661,756	635,568
法人税等調整額	△36,371	△71,904
法人税等合計	625,384	563,663
当期純利益	1,123,621	1,102,974
非支配株主に帰属する当期純利益	2,005	3,979
親会社株主に帰属する当期純利益	1,121,615	1,098,994



(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	1,123,621	1,102,974
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△126,332	177,835
退職給付に係る調整額	22,809	△23,921
その他の包括利益合計	△103,523	153,913
包括利益	1,020,098	1,256,887
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,018,092	1,252,908
非支配株主に係る包括利益	2,005	3,979

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,420,600	1,770,388	11,654,725	△293,208	15,552,505
当期変動額					
剰余金の配当			△141,939		△141,939
親会社株主に帰属する当期純利益			1,121,615		1,121,615
自己株式の取得				△652	△652
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	979,676	△652	979,024
当期末残高	2,420,600	1,770,388	12,634,402	△293,861	16,531,529

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	490,024	33,379	523,403	27,277	16,103,186
当期変動額					
剰余金の配当					△141,939
親会社株主に帰属する当期純利益					1,121,615
自己株式の取得					△652
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△126,332	22,809	△103,523	△107	△103,630
当期変動額合計	△126,332	22,809	△103,523	△107	875,394
当期末残高	363,692	56,188	419,880	27,170	16,978,580

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,420,600	1,770,388	12,634,402	△293,861	16,531,529
当期変動額					
剰余金の配当			△141,924		△141,924
親会社株主に帰属する当期純利益			1,098,994		1,098,994
自己株式の取得				△358	△358
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	957,070	△358	956,712
当期末残高	2,420,600	1,770,388	13,591,473	△294,219	17,488,242

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	363,692	56,188	419,880	27,170	16,978,580
当期変動額					
剰余金の配当					△141,924
親会社株主に帰属する当期純利益					1,098,994
自己株式の取得					△358
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	177,835	△23,921	153,913	1,979	155,892
当期変動額合計	177,835	△23,921	153,913	1,979	1,112,605
当期末残高	541,527	32,266	573,794	29,149	18,091,186

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,749,005	1,666,638
減価償却費	1,790,249	1,768,949
減損損失	—	15,609
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△1,440	15,260
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,253	4,226
賞与引当金の増減額 (△は減少)	12,495	△16,905
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	156,219	127,100
投資有価証券評価損益 (△は益)	64,559	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	△69,382	△129,986
受取利息及び受取配当金	△42,442	△36,007
支払利息	178,415	159,901
持分法による投資損益 (△は益)	△62,252	△66,727
売上債権の増減額 (△は増加)	569,787	105,286
たな卸資産の増減額 (△は増加)	40,947	△12,902
仕入債務の増減額 (△は減少)	△260,875	32,537
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△26,012	30,489
その他	△219,502	26,613
小計	3,878,519	3,690,083
利息及び配当金の受取額	72,784	61,300
利息の支払額	△180,719	△155,082
法人税等の支払額	△913,959	△485,802
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,856,623	3,110,497
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△503,003	△503,001
定期預金の払戻による収入	500,000	500,000
投資有価証券の取得による支出	△10,602	△8,812
投資有価証券の売却による収入	1,058	—
有形固定資産の取得による支出	△1,641,367	△1,878,666
有形固定資産の売却による収入	80,392	290,033
その他	△25,338	△17,104
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,598,862	△1,617,553
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100,500	△9,000
長期借入れによる収入	5,233,900	3,130,000
長期借入金の返済による支出	△6,979,820	△3,917,754
自己株式の取得による支出	△652	△358
配当金の支払額	△141,502	△141,968
その他	△47,535	△37,868
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,036,109	△976,949
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△778,348	515,995
現金及び現金同等物の期首残高	6,298,107	5,519,759
現金及び現金同等物の期末残高	5,519,759	6,035,754

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

(1) 連結の範囲に関する事項

子会社9社はすべて連結しており、連結子会社名は、岡山県貨物鋼運(株)、昭和工運(株)、マルケー萩貨物自動車(株)、彦崎通運(株)、マルケー商事(株)、マルケー自動車整備(株)、岡山エールフォークリフト(株)、ハートスタッフ(株)、丸一倉庫運輸(株)であります。

(2) 持分法の適用に関する事項

関連会社は2社であり、岡山県トラックターミナル(株)、山陽コンテナトランスポート(株)に対する投資について持分法を適用しております。

(3) 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社の事業年度の末日は、すべて連結決算日と一致しております。

(4) 会計方針に関する事項

① 重要な資産の評価基準及び評価方法

イ. 有価証券

その他有価証券

時価のあるもの…決算期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。

時価のないもの…移動平均法による原価法を採用しております。

ロ. たな卸資産

主として先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用しております。

② 重要な減価償却資産の償却方法

イ. 有形固定資産（リース資産を除く）

主として定率法によって減価償却を実施しておりますが、子会社のマルケー自動車整備(株)の建物については定額法によって減価償却を実施しております。ただし、1998年4月1日以降取得した建物（建物附属設備は除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法によっております。

なお、主な耐用年数は建物及び構築物 24～50年、機械装置及び車両 3年～6年であります。

ロ. 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法

なお、ソフトウェア（自社利用分）については、社内における利用可能期間（5年）によっております。

ハ. リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

③ 重要な引当金の計上基準

イ. 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

ロ. 賞与引当金

従業員の賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

ハ. 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

④ 退職給付に係る会計処理の方法

イ. 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当連結会計年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

ロ. 数理計算上の差異の費用処理方法

数理計算上の差異は、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(5年)による定額法により按分した額を、それぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理しております。

⑤ 重要な収益及び費用の計上基準

営業収益

貨物運送収入は、当社グループの各事業所において荷主より貨物運送を受託し発送した日を基準として計上しております。

⑥ 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

⑦ その他連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式を採用しております。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、独立掲記していた「営業外収益」の「受取保険金」は、営業外収益の総額の100分の10以下となったため、当連結会計年度より「営業外収益」の「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」の「受取保険金」118,652千円、「その他」103,715千円は「営業外収益」の「その他」222,368千円として組み替えております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症に伴う会計上の見積りについて

新型コロナウイルス感染症の影響や収束時期等を正確に予測することは困難であります。当社グループにおいては、感染症の影響が2022年3月期を通じて継続するものと仮定し、繰延税金資産の回収可能性の判断や減損損失等の会計上の見積りを行っております。

新型コロナウイルス感染症による影響は不確定要素が多く、感染症の影響が変化した場合には、当社グループの財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(連結貸借対照表関係)

担保資産及び担保付債務

担保に供している資産は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
建物及び構築物	3,874,502千円	3,666,305千円
土地	7,975,695	7,899,909
計	11,850,197	11,566,215

担保付債務は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
短期借入金	5,806,402千円	5,462,672千円
長期借入金	5,369,166	4,808,935
計	11,175,568	10,271,607

(連結損益計算書関係)

減損損失

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項なし。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しております。

用途	種類	地域	減損損失(千円)
営業店所	土地	兵庫主管支店(兵庫県姫路市)	15,609

当社グループは、管理会計上の区分、投資の意思決定を行う際の単位を基準とし、主として主管支店及び管下店所を1つの単位とし、グルーピングを行っております。

その結果、当社の兵庫主管支店の資産グループについて、営業活動から生ずる損益の継続的なマイナス、又は、市場価格の著しい下落が認められたため、当該資産グループに係る資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額15,609千円を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当該資産グループの回収可能価額は正味売却価額により測定しており、重要なものについては鑑定評価額、その他のものについては路線価等に基づいて評価しております。

(セグメント情報等)

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び経営成績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、各事業活動のサービスによって区分しており、事業ごとに包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、事業内容別のセグメントから構成されております。

その上で、国内貨物輸送を主として事業内容が類似している貨物自動車運送事業、自動車修理業などを集約した「貨物運送関連」及び「石油製品販売」の2つを報告セグメントとしております。

「貨物運送関連」は、当社グループの主要な業務であり、市場ニーズに対応した輸送品質の開発や、自動車修理、貨物利用運送事業等の幅広いサービスを提供しております。「石油製品販売」は、グループ各社並びに得意先に対して石油製品の販売をしております。

## 2. 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	貨物運送関連	石油製品販売	計				
営業収益							
外部顧客への 営業収益	40,539,952	1,038,932	41,578,884	819,366	42,398,251	—	42,398,251
セグメント間 の内部営業収 益又は振替高	31,797	2,302,086	2,333,884	1,201,931	3,535,815	△3,535,815	—
計	40,571,750	3,341,018	43,912,768	2,021,297	45,934,066	△3,535,815	42,398,251
セグメント利益 又は損失(△)	1,319,454	△36,111	1,283,342	140,447	1,423,790	21,885	1,445,676
セグメント資産	34,484,867	879,826	35,364,693	785,016	36,149,709	5,230,987	41,380,697
その他の項目							
減価償却費	1,752,807	20,173	1,772,981	17,268	1,790,249	—	1,790,249
減損損失	—	—	—	—	—	—	—
持分法適用会 社への投資額	257,750	—	257,750	—	257,750	—	257,750
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	1,610,177	151,597	1,761,775	5,431	1,767,206	—	1,767,206

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失の調整額21,885千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額5,230,987千円は、提出会社での余資運用資金(現預金)、長期投資資金(投資有価証券)等5,743,027千円、セグメント間債権の相殺消去△512,040千円であります。

3. セグメント利益又は損失は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。



当連結会計年度 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	貨物運送関連	石油製品販売	計				
営業収益							
外部顧客への 営業収益	37,995,836	781,889	38,777,725	721,452	39,499,178	—	39,499,178
セグメント間 の内部営業収 益又は振替高	27,274	1,871,054	1,898,329	1,119,209	3,017,539	△3,017,539	—
計	38,023,110	2,652,943	40,676,054	1,840,662	42,516,717	△3,017,539	39,499,178
セグメント利益	1,202,404	1,825	1,204,229	96,070	1,300,300	23,126	1,323,426
セグメント資産	34,771,376	895,277	35,666,653	763,969	36,430,623	5,750,364	42,180,988
その他の項目							
減価償却費	1,736,346	13,503	1,749,849	19,099	1,768,949	—	1,768,949
減損損失	15,609	—	15,609	—	15,609	—	15,609
持分法適用会 社への投資額	257,750	—	257,750	—	257,750	—	257,750
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	1,963,477	6,368	1,969,846	16,681	1,986,528	—	1,986,528

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額23,126千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額5,750,364千円は、提出会社での余資運用資金(現預金)、長期投資資金(投資有価証券)等6,294,947千円、セグメント間債権の相殺消去△544,582千円であります。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	8,360円80銭	8,909円25銭
1株当たり当期純利益	553円17銭	542円07銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,121,615	1,098,994
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	1,121,615	1,098,994
普通株式の期中平均株式数 (千株)	2,027	2,027

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,525,039	4,864,183
受取手形	512,889	430,191
電子記録債権	546,664	560,774
営業未収入金	4,960,881	4,947,891
貯蔵品	50,929	61,240
前払費用	169,959	157,653
その他	86,935	164,344
貸倒引当金	△2,426	△2,396
流動資産合計	10,850,873	11,183,883
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,197,433	5,853,788
構築物	310,961	289,453
機械装置	29,534	28,998
車両	1,304,120	1,245,162
工具、器具及び備品	21,401	17,074
土地	14,813,838	14,651,229
リース資産	48,073	32,223
建設仮勘定	62,804	792,293
有形固定資産合計	22,788,168	22,910,225
無形固定資産		
借地権	502,980	502,980
ソフトウェア	41,493	24,974
リース資産	4,117	—
その他	21,376	21,376
無形固定資産合計	569,967	549,331
投資その他の資産		
投資有価証券	1,217,988	1,430,764
関係会社株式	738,000	738,000
その他	264,514	257,504
貸倒引当金	△11,453	△15,674
投資その他の資産合計	2,209,048	2,410,594
固定資産合計	25,567,185	25,870,151
資産合計	36,418,059	37,054,034

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	2,333,010	2,377,461
短期借入金	2,438,600	2,461,600
1年内返済予定の長期借入金	3,542,518	3,235,000
リース債務	19,474	11,596
未払金	165,964	165,134
未払費用	670,886	684,845
未払法人税等	214,287	367,458
預り金	333,286	347,157
賞与引当金	236,000	220,000
その他	722,768	886,706
流動負債合計	10,676,795	10,756,960
固定負債		
長期借入金	8,232,500	7,795,000
リース債務	31,145	19,549
繰延税金負債	23,782	20,860
退職給付引当金	3,106,575	3,216,231
役員退職慰労引当金	101,100	115,500
債務保証損失引当金	42,000	25,000
資産除去債務	106,286	107,830
その他	26,954	17,823
固定負債合計	11,670,344	11,317,795
負債合計	22,347,140	22,074,755
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,420,600	2,420,600
資本剰余金		
資本準備金	1,761,954	1,761,954
その他資本剰余金	77	77
資本剰余金合計	1,762,031	1,762,031
利益剰余金		
利益準備金	311,000	311,000
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	2,112,975	2,082,128
別途積立金	5,611,000	6,411,000
繰越利益剰余金	1,796,495	1,790,322
利益剰余金合計	9,831,471	10,594,450
自己株式	△293,861	△294,219
株主資本合計	13,720,242	14,482,862
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	350,677	496,416
評価・換算差額等合計	350,677	496,416
純資産合計	14,070,919	14,979,279
負債純資産合計	36,418,059	37,054,034

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業収益	37,028,158	34,758,493
営業原価	35,202,603	32,993,161
営業総利益	1,825,554	1,765,332
販売費及び一般管理費	1,000,255	1,013,618
営業利益	825,298	751,713
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	260,596	225,724
受取賃貸料	244,694	236,436
その他	219,803	110,430
営業外収益合計	725,094	572,592
営業外費用		
支払利息	163,732	147,956
その他	20,282	1,782
営業外費用合計	184,014	149,738
経常利益	1,366,377	1,174,567
特別利益		
固定資産売却益	57,817	135,575
特別利益合計	57,817	135,575
特別損失		
固定資産売却損	6,194	1,360
減損損失	—	15,609
投資有価証券評価損	145	—
特別損失合計	6,339	16,969
税引前当期純利益	1,417,855	1,293,173
法人税、住民税及び事業税	480,282	453,810
法人税等調整額	△33,282	△65,540
法人税等合計	447,000	388,270
当期純利益	970,855	904,902

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	2,420,600	1,761,954	77	1,762,031	311,000	2,105,331	4,711,000	1,875,225	9,002,556
当期変動額									
剰余金の配当								△141,939	△141,939
固定資産圧縮積立金の積立						38,780		△38,780	—
固定資産圧縮積立金の取崩						△31,135		31,135	—
別途積立金の積立							900,000	△900,000	—
当期純利益								970,855	970,855
自己株式の取得									
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	7,644	900,000	△78,729	828,915
当期末残高	2,420,600	1,761,954	77	1,762,031	311,000	2,112,975	5,611,000	1,796,495	9,831,471

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△293,208	12,891,978	477,318	477,318	13,369,297
当期変動額					
剰余金の配当		△141,939			△141,939
固定資産圧縮積立金の積立		—			—
固定資産圧縮積立金の取崩		—			—
別途積立金の積立		—			—
当期純利益		970,855			970,855
自己株式の取得	△652	△652			△652
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△126,641	△126,641	△126,641
当期変動額合計	△652	828,263	△126,641	△126,641	701,621
当期末残高	△293,861	13,720,242	350,677	350,677	14,070,919

当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	2,420,600	1,761,954	77	1,762,031	311,000	2,112,975	5,611,000	1,796,495	9,831,471
当期変動額									
剰余金の配当								△141,924	△141,924
固定資産圧縮積立金の取崩						△30,847		30,847	—
別途積立金の積立							800,000	△800,000	—
当期純利益								904,902	904,902
自己株式の取得									
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△30,847	800,000	△6,173	762,978
当期末残高	2,420,600	1,761,954	77	1,762,031	311,000	2,082,128	6,411,000	1,790,322	10,594,450

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△293,861	13,720,242	350,677	350,677	14,070,919
当期変動額					
剰余金の配当		△141,924			△141,924
固定資産圧縮積立金の取崩		—			—
別途積立金の積立		—			—
当期純利益		904,902			904,902
自己株式の取得	△358	△358			△358
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			145,739	145,739	145,739
当期変動額合計	△358	762,620	145,739	145,739	908,360
当期末残高	△294,219	14,482,862	496,416	496,416	14,979,279

## 5. その他

## 役員の変動

## 1. 代表取締役の変動 (2021年6月29日 予定)

代表取締役会長	遠藤 俊夫	(現 代表取締役社長)
代表取締役社長	原田 和充	(現 常務取締役)
(退任)	安原 晃	(現 代表取締役会長)

## 2. その他の役員の変動 (2021年6月29日 予定)

## (1) 昇任取締役候補

取締役副社長	馬屋原 章	(現 常務取締役)
--------	-------	-----------

## (2) 新任取締役候補

取締役 倉敷主管支店長	小川 貴広	(現 執行役員 倉敷主管支店長)
取締役 営業部長	曾我 達彦	(現 営業部長)